



*Nursing School of Fukushima*

福島看護専門学校

**SCHOOL GUIDE**



# 生命の尊厳

## 本校の教育理念

本学は地域で生活している人々に視点をおき、地域の保健・医療・福祉の充実を図るためのチーム医療の一員としてのその役割を担っていくものである。

「生命の尊厳」と「人権」を基盤として、看護師として必要な知識・技術・態度の習得をし、広い視野と柔軟な思考・豊かな感性と創造性を育み、倫理観と探究心を持ち、自ら判断し、行動できる看護師を育成する。

### 教育目的

看護に関する専門的基礎知識・技術・態度を習得し、地域で生活している人々の保健・医療・福祉の充実・発展に寄与できる看護師を育成する。



### GOAL1

生命の人権を尊び、人々の健康と環境との相互作用及び心身相関の観点から理解する

### GOAL2

人間を身体的・精神的・社会的・靈的に統合された存在として、幅広く理解する

### GOAL3

人々の多様な価値観を認識し、専門職業人としての共感的態度及び倫理に基づいた行動ができる

### 学校の沿革

大正 2年 私立産婆看護婦学校(福島刀圭会)  
大正 4年 社団法人組織認可(文部大臣)  
昭和 3年 看護科福島県指定  
昭和 5年 産婆本科内務省指定  
昭和27年 福島准看護婦養成所として開校  
平成19年 4月 福島看護専門学校開校  
平成25年 9月 創立100周年



## 授業科目・単位および時間数

基礎分野		
授業科目	単位	時間数
科学的思考の基盤	3	90
物理学	1	30
論理学	1	30
情報科学	1	30
人間と生活社会の理解	10	285
社会学	1	30
心理学	1	30
教育論	1	30
人間関係論	1	30
倫理学	1	30
英語 I	1	30
英語 II	1	30
体育	1	30
保健体育	1	15
地域の環境	1	30
小計	13	375
専門基礎分野		
授業科目	単位	時間
人体の構造と機能	5	120
生態機能学 I	2	60
生態機能学 II	1	30
生化学	2	30
疾病の成り立ちと回復の促進	12	285
微生物学	1	30
栄養と生活	1	30
薬理学	1	30
疾病論 I	1	15
疾病論 II	1	30
疾病論 III	1	15
疾病論 IV	1	15
疾病論 V	1	15
疾病論 VI	1	30
疾病論 VII	1	30
疾病論 VIII	1	15
疾病論 IX	1	30
健康支援と社会保障制度	6	105
総合医療論	2	30
地域保健論	2	30
社会福祉論	1	30
関係法規	1	15
小計	23	510
専門分野 I		
授業科目	単位	時間
基礎看護学	11	300
基礎看護学概論	1	30
基礎看護学方法論 I	1	30
基礎看護学方法論 II	1	30
基礎看護学方法論 III	1	30
基礎看護学方法論 IV	1	30
基礎看護学方法論 V	1	30
基礎看護学方法論 VI	1	30
基礎看護学方法論 VII	1	30
基礎看護学方法論 VIII	1	15
基礎看護学方法論 IX	1	15
基礎看護学方法論 X	1	30
臨地実習	3	135
基礎看護学実習 I	1	45
基礎看護学実習 II	2	90
小計	14	435

専門分野 II		
授業科目	単位	時間
成人看護学	6	180
成人看護学概論	1	30
成人看護学方法論 I	1	30
成人看護学方法論 II	1	30
成人看護学方法論 III	1	30
成人看護学方法論 IV	1	30
成人看護学方法論 V	1	30
老年看護学	4	105
老年看護学概論	1	30
老年看護学方法論 I	1	30
老年看護学方法論 II	1	30
老年看護学方法論 III	1	15
小児看護学	4	105
小児看護学概論	1	30
小児看護学方法論 I	1	30
小児看護学方法論 II	1	30
小児看護学方法論 III	1	15
母性看護学	4	105
母性看護学概論	1	30
母性看護学方法論 I	1	30
母性看護学方法論 II	1	30
母性看護学方法論 III	1	15
精神看護学	4	105
精神看護学概論	1	30
精神看護学方法論 I	1	30
精神看護学方法論 II	1	15
精神看護学方法論 III	1	30
臨地実習	16	720
成人看護学実習 I	2	90
成人看護学実習 II	2	90
成人看護学実習 III	2	90
老年看護学実習 I	1	45
老年看護学実習 II	3	135
小児看護学実習 I	1	45
小児看護学実習 II	1	45
母性看護学実習	2	90
精神看護学実習	2	90
小計	38	1320
統合分野		
授業科目	単位	時間
在宅看護論	4	90
在宅看護概論	1	15
在宅看護方法論 I	1	30
在宅看護方法論 II	1	15
在宅看護方法論 III	1	30
看護の統合と実践	4	90
看護管理	1	30
医療安全	1	30
災害看護	1	15
救急医療	1	15
臨地実習	4	180
在宅看護論実習	2	90
看護の統合と実践実習	2	90
小計	12	360
合計	100	3000

# 年間スケ

4月

入学式  
野外研修  
新入生歓迎会



5月

健康診断



6月

宿泊研修(1年)



7月

オープンキャンパス



8月

わらじまつり参加

9月

防災訓練

# ジユール



## 10月

後期始業式  
赤い羽根共同募金参加  
戴帽式・戴帽祝賀会  
ローレル祭（3年に一度一般公開）  
スポーツ大会



## 12月

創立記念日(12月1日)  
クリスマス会



## 2月

3年生激励会  
看護師国家試験  
3年生を送る会



## 3月

卒業式  
研修旅行（2年）



# 施設・校内配置

屋上



6F 相談室



5F 母子実習室



5F 在宅実習室



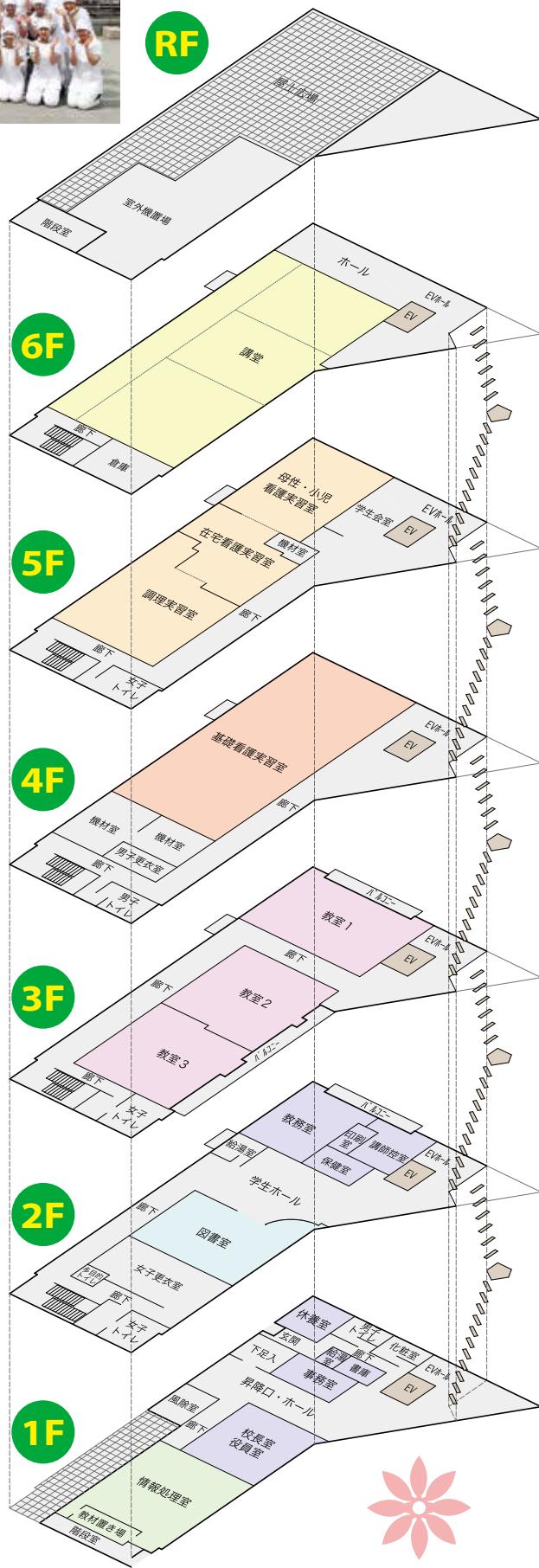
3F 教室



2F 標本模型



RF



6F 講堂



5F 調理室



4F 基礎実習室



2F 図書室



1F 情報処理室



# s c h o o l i n f o r m a t i o n

課程及び修業年限	○医療専門課程 看護学科 3年(全日制)
学生定員	○入学定員40名 総定員120名
受験資格	○高等学校を卒業した者、または卒業見込みの者 ○高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
学年	○前期 4月1日より9月30日まで ○後期 10月1日より3月31日まで
授業時間	○1時限 9:00~10:30 ○2時限 10:45~12:15 ○3時限 13:15~14:45 ○4時限 15:00~16:30
学費等	○入学検定料 30,000円 受験時納入 ○入学金 300,000円 入学手続期間中納入 ○授業料 700,000円 (年額)前期4月後期10月納入 ○実習費 100,000円 (年額)前期4月後期10月納入 ○施設設備費 300,000円 入学手続期間中納入 ○その他 【実費】 教科書代、制服代、白衣代、シューズ代、保険代、 健康診断料(一部)、国家試験必要経費、その他必要経費
就学資金	○福島県保健師等修学資金制度 ○独立行政法人日本学生支援機構奨学金制度 ○その他 民間病院施設の奨学金制度
募集要項請求方法	○学校窓口もしくは郵便で請求 郵便で請求の場合は郵便番号・住所・氏名を明記し、205円切手を貼付した返信用封筒(角形2号)を、学校まで郵送ください。

## 主な実習施設

### 基礎実習施設・領域実習施設

日本赤十字社福島赤十字病院  
(公財)仁泉会 北福島医療センター  
JCHO二本松病院  
セイントクリニック  
訪問看護さくらみずステーション  
ひまわり訪問看護ステーション  
ふくしま訪問看護ステーション  
(財)桜ヶ丘病院 訪問看護課  
合同会社わかば共同作業所  
伊達市役所  
精神保健福祉センター(福島県)  
医療生協わたり病院

社会医療法人秀公会 あづま脳神経外科病院  
(一財)大原記念財団清水病院  
(財)桜ヶ丘病院  
大原訪問看護ステーション  
福島赤十字病院訪問看護ステーション  
訪問看護ステーションささや  
社会医療法人秀公会 あづま脳神経外科病院 指定居宅介護支援事務所  
伊達市保原地域包括支援センター  
福島市保健所  
県北保健福祉事務所(福島県)

### 老年実習施設

介護老人保健施設 はなひらの  
生愛会ナーシングケアセンター  
介護老人保健施設 ケアフォーラムあづま  
特別養護老人ホーム ファミーユ

老人保健施設 にじのまち  
介護老人保健施設 プライムケア桃花林  
特別養護老人ホーム はなしのぶ

### 小児実習施設

福島ふたば保育園  
福島隣保館保育所  
保育ルームゆきうさぎ

エミール幼稚園  
福島保育所  
福島市立小学校・大笹生支援学校

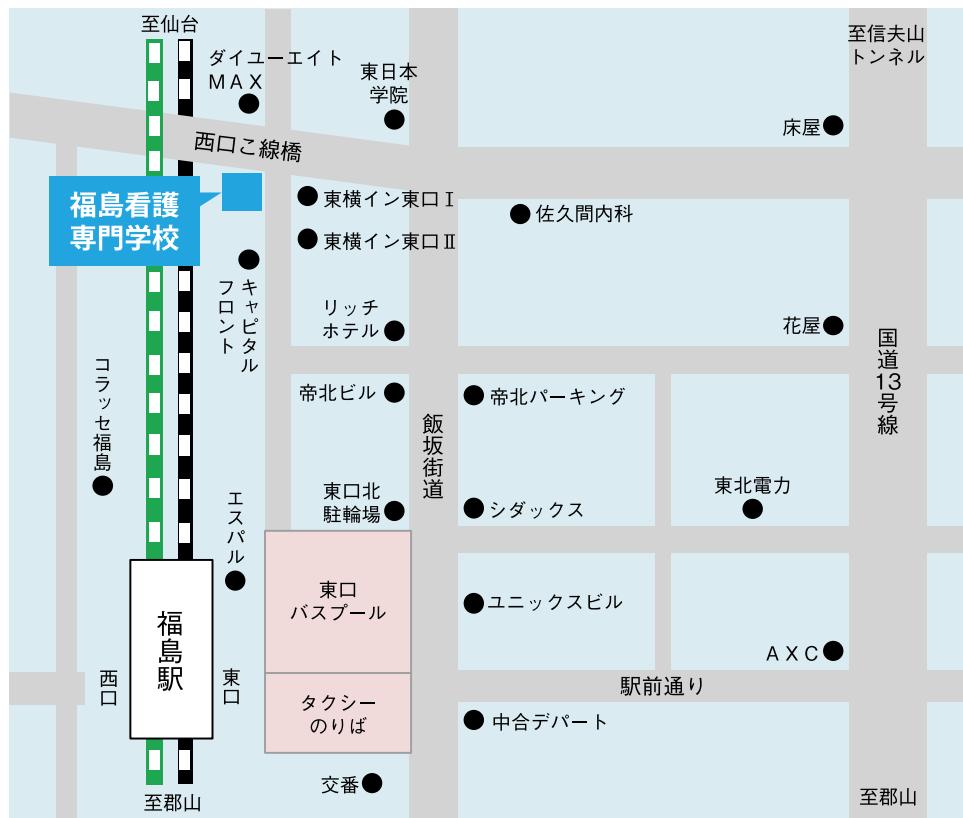
すばる保育園  
福島敬香保育園

## 卒業後の資格

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師・助産師学校及び養護教諭養成課程の受験資格
- 大学編入資格
- 医療専門課程専門士の称号付与



# 交通 access



福島駅東口より北へ300m 徒歩3分

## 福島看護専門学校

〒960-8031 福島県福島市栄町1番37号

Tel.024-525-8770

Fax.024-525-8771

URL <http://www.fukushima-kango.jp/>

E-mail [info@fukushima-kango.jp](mailto:info@fukushima-kango.jp)